

株式のお手続きに関するお知らせ

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1~99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

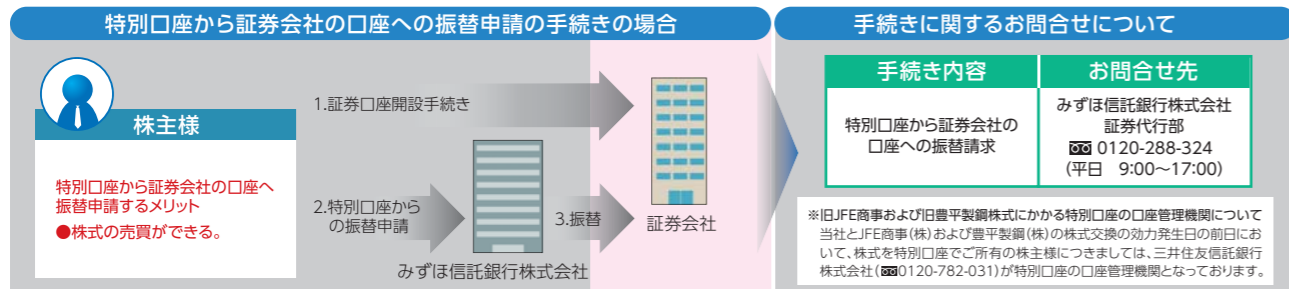


みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-288-324 (平日9:00~17:00)

特別口座から証券会社等の口座への振替について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式の当社への買増・買取請求を除く)ので、証券会社に取引口座を開設して、開設された口座に株式を移し替える手続き(振替申請)をお勧めします。

※現在株券をお持ちの株主様や、以前株券を持っていたが現在所在が分からなくなった株主様は、特別口座で管理されている可能性がありますので、当社特別口座管理機関みずほ信託銀行株式会社にお問合せください。



JFE Group

株主の皆様へ

第12期 (平成25年4月1日~平成26年3月31日)



JFEグループは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。



平成25年度の決算の概要や今後のJFEグループの取り組みについて、お答えします。

代表取締役社長 (CEO)

馬田 一

Q1 まず初めに平成25年度の業績の概要を教えてください。

平成25年度の経済環境は、国内は堅調な内需を背景に緩やかな景気回復の動きが見られたものの、アジアを中心とした新興国経済の減速傾向や、世界的需給ギャップの拡大等により不透明な状況が続きました。

鉄鋼事業は、建設や自動車を中心とした需要の伸びが見られる分野への拡販等により、前期に比べ販売数量が増加し、増収となりました。損益は収益改善に向けた取り組みに加え、前期の原材料市況の変動による棚卸資産評価差の損がなくなったこと等の影響もあり、経常利益は1,262億円と増益となりました。

エンジニアリング事業は、国内外の環境・エネル

ギーおよびインフラ構築プロジェクトを対象に積極的な営業活動を展開しました。その結果、前期に比べ売上高は増加し、経常利益は184億円となり、3期連続して最高益を更新しました。

商社事業は、加工・販売機能を最大限に活用し拡販に注力した結果、増収・増益となり、経常利益は215億円となりました。

以上の結果、グループ全体では売上高は3兆6,668億円、経常利益は1,736億円、当期純利益は1,023億円となり、前期に比べ大幅な増益となりました。

なお、当期末の配当は、当期純利益の水準を踏まえ、1株当たり20円(年間では中間配当20円とあわせて40円)とさせていただきます。

Q2 JFEグループの取り組みについて教えてください。

JFEスチール(株)は、国内外での厳しい競争に勝ち抜くために、国内製鉄所・製造所における製造基盤を徹底的に整備し、製造実力世界トップを目指します。また、海外事業展開については、稼働を開始したタイにおける自動車用溶融亜鉛めっきライン(CGL)等、これまで取り組んできた海外現地生産拠点への投資について、その成果を収益に結び付けるような活動を展開してまいります。さらに、昨年着工したインドネシアにおける新設備の建設を着実に進めるなど、拡大する世界の鋼材需要を捕捉するための戦略を実行してまいります。

JFEエンジニアリング(株)は、過去最高水準で獲得している受注済プロジェクトを迅速かつ円滑に進捗させ、増収増益を図ってまいります。また、世界各国で新たなニーズが生まれている環境・エネルギー分野に一層注力すること等により、更なる成長を目指してまいります。

JFE商事(株)は、国内においては堅調な需要を

確実に捕捉してまいります。海外では既存のネットワークに加えトルコ、メキシコ、ミャンマー等の新たな拠点の機能を充実させるとともに、グループ各社との戦略共有をさらに強化し、事業収益の拡大に取り組んでまいります。

▶ JFEスチール アジア地域における自動車用鋼板の現地供給体制



株主の皆様へ一言お願いします

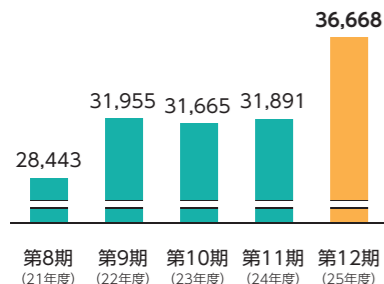
JFEグループは、引き続き企業としての持続的成長を図り、すべてのステークホルダーの皆様にとっての企業価値最大化に努めてまいります。

株主の皆様には、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

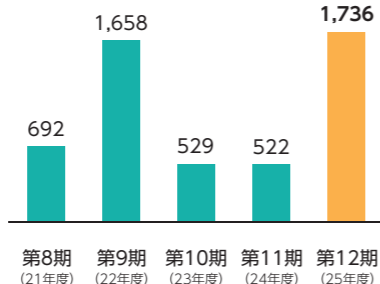
売上高

(単位:億円)



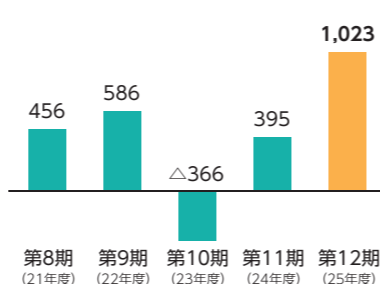
経常利益

(単位:億円)



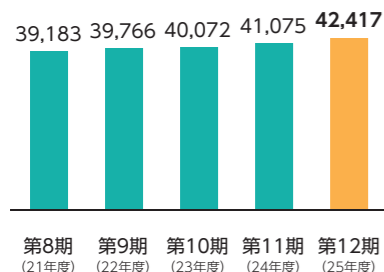
純利益

(単位:億円)



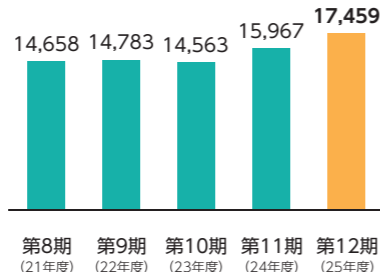
総資産

(単位:億円)



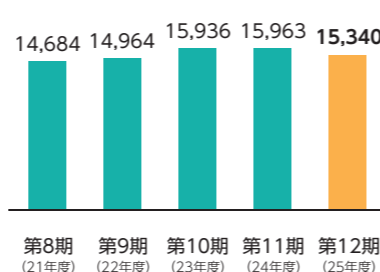
純資産

(単位:億円)



借入金・社債等残高

(単位:億円)



財務指標

ROS^{※1}

4.7%

ROA^{※2}

4.5%

自己資本比率

40.1%

D/Eレシオ(格付けベース)^{※3}

67.9%

※1 ROS=経常利益/売上高

※2 ROA=(経常利益+支払利息)/総資産

※3 D/Eレシオ(格付けベース)=借入金・社債等残高/自己資本(格付け評価上資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、格付機関による評価により、75%を資本とみなした場合)

事業セグメント別情報(平成26年3月31日現在)

鉄鋼事業



JFEスチール株式会社

代表者 代表取締役社長 林田 英治
 従業員数 42,481名*連結
 事業内容 各種鉄鋼製品、鋼材加工製品、原材料等の製造・販売、ならびに運輸業および設備保全・工事等の周辺事業
 生産拠点 東日本製鉄所(千葉地区・京浜地区)
 西日本製鉄所(倉敷地区・福山地区)
 知多製造所

粗鋼生産量 3,158万t
 売上高 2兆6,916億円
 経常利益 1,262億円

エンジニアリング事業



JFEエンジニアリング株式会社

代表者 代表取締役社長 狩野 久宣(平成26年4月1日現在)
 従業員数 7,366名*連結
 事業内容 エネルギー、都市環境、リサイクル、鋼構造、産業機械等に関するエンジニアリング事業
 生産拠点 鶴見製作所/津製作所

売上高 2,841億円
 経常利益 184億円

商社事業



JFE商事株式会社

代表者 代表取締役社長 矢島 勉
 従業員数 6,207名*連結
 事業内容 鉄鋼製品、製鉄原材料、非鉄金属製品、食品等の仕入、加工および販売

売上高 1兆7,813億円
 経常利益 215億円

鉄鋼事業
Steel business



TOPICS

01 タイ・インドで自動車用鋼板製造ラインの稼働式典を開催

JFEスチール(株)が100%出資しているJFEスチールガルバナイジング(タイランド)社は、タイ初の自動車用溶融亜鉛めっきラインを稼働させ、昨年11月に開所式を行いました。現在、お客様のご承認を得て、順次営業生産を開始しています。さらにインドでは同社が建設・立ち上げを支援し、自動車用鋼板の製造技術を供与したJSWスチール社ビジャナガール製鉄所の第二冷延工場が稼働し、本年4月にオープニングセレモニーが開催されました。またインドネシアでも平成28年3月の稼働開始を目指して自動車用溶融亜鉛めっきラインの建設を進めています。

JFEスチール(株)はこれらを通じて自動車会社の現地調達要請および高度化する製品ニーズにお応えし、アジア地域での鉄鋼産業の発展に寄与してまいります。



▲JFEスチール ガルバナイジング(タイランド)社



▲JSWスチール社

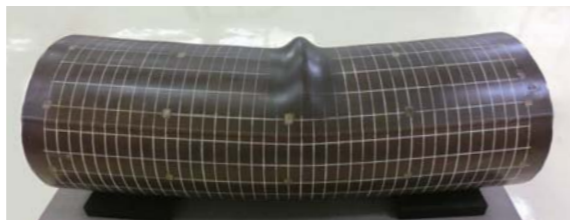
TOPICS

02 大河内賞を5年連続で受賞

JFEスチール(株)は、「耐座屈性能に優れたパイプライン用鋼管の開発」により、第60回大河内記念技術賞を受賞しました。同賞は、生産工学、生産技術の研究により得られた優れた発明または考案に基づく産業上の顕著な業績に与えられるもので、同社的大河内賞受賞は5年連続となります。

開発したパイプライン用高強度鋼管「HIPER®」は、独自の材質設計技術と熱加工制御技術によって破断しにくい性能を高めつつ、管厚の大幅な低減を可能にしました。この結果、安全性向上と建設費用削減の両立を実現し、地盤変動による変形を受けやすい、地震・凍土地帯の多くのパイプ

ラインに採用されています。JFEスチール(株)は今後とも最先端の技術革新、商品開発に注力し、世界の資源・エネルギー開発に貢献してまいります。



▲「HIPER®」の変形性能

エンジニアリング事業
Engineering business



TOPICS

01 ミャンマー国建設省とインフラ建設の合併会社を設立

JFEエンジニアリング(株)は、昨年11月、ミャンマー国建設省とインフラ建設を行う合併会社「J&Mスチールソリューションズ」を設立し、ヤンゴン市内に工場を建設しました。生産能力1万トン/年を有する新工場は、主に橋梁や港湾施設などの鋼構造製品の製作工場です。本年4月より稼働しています。

JFEエンジニアリング(株)は、これまで20年にわたって、同国の橋梁建設を手掛け、また溶接技能研修生や工科大学生を日本国内の現場に招くなど人材育成にも取り組んできました。今後も、人材育成とインフラ建設に関わる高

度な技術の力で合併会社を成長させ、同国の発展に貢献してまいります。



▲2013年5月に完成した「マロン橋」

TOPICS

02 北海道、富山で大型LNG基地プラントを連続受注

JFEエンジニアリング(株)は、石狩湾および富山新港に新設されるLNG基地プラントを相次いで受注しました。

わが国においては、CO₂排出量の削減やエネルギー源の多様化を図るため、石油・石炭から天然ガスへの燃料転換が進められる中、北海道電力および北陸電力として初のLNG火力発電所となります。受注した基地プラントは、燃料となるLNGを受入・貯蔵し、気化した後に火力発電所に供給する施設です。JFEエンジニアリング(株)はエネルギー政策の中核となる天然ガスのサプライチェーンにおいて、プラントから長距離パイプラインまでワンストップで対応しており、

今後も最先端の技術を提供してまいります。



▲富山新港LNG基地プラント完成予想図

商社事業
Trading business



TOPICS

01

r.bourgeois S.A.社と北米で合併会社を設立

JFE商事(株)の米国グループ会社 JFE Shoji Steel America, Inc. とフランスに本社を構えるr. bourgeois S.A. 社(以下、ブルジョワ社)は、北米におけるモーターコアの製造・販売を目的とした合併会社を設立することに合意しました。

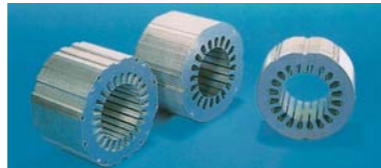
米国においては、政府による助成のもと、ハイブリッド・電気自動車の需要が現在の60万台から急拡大すると予想されます。

これに伴い、電磁鋼板を加工した駆動モーターコアの需

要増が見込まれます。モーターコア製造の高度なノウハウを保有するブルジョワ社との合併会社を通じて、伸長する北米市場における需要を捕捉してまいります。



▲ハイブリッド自動車用モーター



▲モーターコア

ジャパン マリンユナイテッド(株)

SPBタンク採用の大型LNG船を受注

ジャパン マリンユナイテッド(株)は、このたび大型LNG船を2隻受注しました。本船は、新パナマ運河を通峡可能な汎用性の高い船型と同社の独自技術であるSPBタンクを採用しています。

SPBタンクは、タンク形状の自由度が高く、船体形状に合わせたタンクを設計することで高い推進性能を確保し、低燃費を実現することができます。本船の建造は津事業所にて行います。竣工は平成29年を予定しており、シェールガス事業の一つである、米国コーブポイントプロジェクトのLNG輸送に投入される予定です。



▲大型LNG船完成図

CSR関連トピック



「なでしこ銘柄」に選定

JFEホールディングス(株)は、このたび、平成25年度「なでしこ銘柄」に選定されました。「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を投資家にとって魅力ある銘柄として紹介するものです。

JFEホールディングス(株)は「ダイバーシティの推進」を重要課題と位置付けており、グループ各社において、女性社員の採用や、より活躍できる職場環境づくりに積極的に取り組んでおります。



▲なでしこ銘柄発表会

会社概要

会社概要(平成26年3月31日現在)

名称 JFE(ジェイ エフ イー)ホールディングス株式会社
(商号) [英文名称: JFE Holdings, Inc.]

本店 〒100-0011
所在地 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
電話 03(3597)4321(代表)

設立 平成14年9月27日

資本金 1,471億円

従業員数 連結:57,210名 単独:40名

株式の現況(平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 2,298,000,000株
発行済株式総数 614,438,399株
株主数 286,701名

経営体制(平成26年6月19日現在)

取締役

代表取締役社長 馬田 一
代表取締役 林田 英治
代表取締役 岡田 伸一
取締役(社外) 芦田 昭充
取締役(社外) 前田 正史

監査役

監査役(常勤) 笹本 前雄
監査役(常勤) 黒川 康
監査役(社外) 伊丹 敬之
監査役(社外) 大八木 成男

執行役員

社長 馬田 一 CEO(最高経営責任者)
副社長 岡田 伸一 総務部、経理部の統括
専務 山村 康 企画部、財務・IR部の担当
常務 寺畑 雅史 経理部の担当

株式事務のご案内

決算期 3月31日
定時株主総会 6月に開催
定時株主総会および
剰余金の配当基準日 3月31日
中間配当基準日 9月30日
1単元の株式の数 100株
株主名簿管理人および
特別口座管理機関 〒103-8670
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

お問い合わせ先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324
特別口座に関する
事務取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほ証券株式会社
本店および全国各支店
公告の方法 電子公告
【アドレス】 <http://www.jfe-holdings.co.jp/>

平成26年度 工場見学会のご案内 (募集要項)

株主の皆様当社へのご理解を一層深めていただけるよう、引き続き工場見学会ならびに会社概況説明会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

対象者

平成26年3月31日現在、当社株式100株以上をご所有の株主様(同伴者1名まで可)
※お子様の同伴は小学生以上とさせていただきます。

締切日

平成26年7月11日(金)
(当日消印有効)

募集人数

■JFEスチール(株)
東日本製鉄所(千葉地区):各回135名様
(京浜地区):各回135名様
西日本製鉄所(倉敷地区):各回120名様
(福山地区):各回120名様
知多製造所:各回60名様

応募方法

同封のはがきをご返送いただくか、当社ホームページ(アドレス<http://www.jfe-holdings.co.jp/>)からご応募ください。

参加費

無料(但し、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。)

■JFEエンジニアリング(株)
リサイクル工場(京浜地区):各回60名様

■JFEエンジニアリング(株)
■ジャパン マリンユナイテッド(株)
(津地区):各回60名様

※人数には同伴者を含みます。

お問合せ先(工場見学会専用)

JFEホールディングス(株)株主名簿管理人
みずほ信託銀行(株)証券代行部

☎0120-300-676 (9:00~17:00 土・日、祝祭日を除く)

※お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

抽選結果につきましては、別途ご連絡(平成26年9月上旬頃)させていただきます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

※お申込みの際に、記載事項にもれ等の不備がございます場合、無効とさせていただきますのでご承知おきください。

工場見学会の概要

■JFEスチール(株)東日本製鉄所

実施日時

(千葉地区)
申込番号① 平成26年11月28日(金) 9:00頃~12:00頃
申込番号② 平成26年11月28日(金) 13:30頃~16:30頃
申込番号③ 平成26年12月9日(火) 9:00頃~12:00頃
申込番号④ 平成26年12月9日(火) 13:30頃~16:30頃
申込番号⑤ 平成26年12月13日(土) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑥ 平成26年12月13日(土) 13:30頃~16:30頃

(京浜地区)

申込番号⑦ 平成26年10月6日(月) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑧ 平成26年10月6日(月) 13:30頃~16:30頃
申込番号⑨ 平成26年11月22日(土) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑩ 平成26年11月22日(土) 13:30頃~16:30頃
申込番号⑪ 平成26年12月3日(水) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑫ 平成26年12月3日(水) 13:30頃~16:30頃

集合場所

(千葉地区) JR千葉駅周辺
(京浜地区) JR川崎駅周辺

解散場所

■JFEエンジニアリング(株)リサイクル工場

実施日時

(京浜地区)
申込番号⑬ 平成26年10月23日(木) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑭ 平成26年10月23日(木) 13:30頃~16:30頃
申込番号⑮ 平成26年12月18日(木) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑯ 平成26年12月18日(木) 13:30頃~16:30頃

集合場所

JR川崎駅周辺

解散場所

■JFEスチール(株)西日本製鉄所

実施日時

(倉敷地区)
申込番号⑰ 平成27年2月10日(火) 9:00頃~12:30頃
申込番号⑱ 平成27年2月10日(火) 13:30頃~17:00頃

(福山地区)

申込番号⑲ 平成27年2月11日(水・祝) 9:00頃~12:00頃
申込番号⑳ 平成27年2月11日(水・祝) 13:30頃~16:30頃

集合場所

(倉敷地区) JR新倉敷駅北口 または 西日本製鉄所倉敷地区(駐車場あり)

解散場所

(福山地区) JR福山駅北口 または 西日本製鉄所福山地区(駐車場あり)

■JFEスチール(株)知多製造所

実施日時

申込番号㉑ 平成27年3月4日(水) 9:30頃~13:00頃
申込番号㉒ 平成27年3月4日(水) 14:00頃~17:30頃

集合場所

名鉄知多半田駅東口

解散場所

■JFEエンジニアリング(株)

■ジャパン マリンユナイテッド(株)

実施日時

(津地区)
申込番号㉓ 平成26年11月13日(木) 10:30頃~15:00頃
申込番号㉔ 平成26年11月13日(木) 12:00頃~16:30頃
申込番号㉕ 平成26年11月14日(金) 10:30頃~15:00頃
申込番号㉖ 平成26年11月14日(金) 12:00頃~16:30頃

集合場所

近鉄久居駅東口

解散場所

見学にお越しいただくことが確定した株主様へは、別途詳細をご案内申し上げます。

天候等の事由により、見学会の延期・中止、またはご見学内容の変更等が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※ご応募により当社が取得する個人情報、本工場見学会実施のほか議決権行使に関するご案内や、株主様向けの活動充実のために使用させていただきます場合がございます。